

## あ い さ つ

本学も創立以来20年、毎年紀要を出しつづけて今日に至った。昭和46年3月の『紀要』第一号以来の歩みをふり返ってみると、誠に感慨を禁じ得ないものがある。創刊号は、昭和46年幼児教育科だけの時代で、論文6編、総頁数53頁の小冊であり、二号から六号までも、ほぼ同様の薄い小冊子であったが、やがて昭和58年国文科が新設されて、多くの新しい教員が着任し、2学科7コースに発展充実した。それに伴い、昭和59年3月刊行の『紀要』第七号「創立十周年記念論文集」は、論文総数25編、総頁数297頁の大冊になり、それ以降内容も多彩に、目覚ましい発展を続け、平成4年の第十五号に至っているが、それは数量だけの問題でなく、内容的にも充実高度化し、地方短大の研究報告としては、立派なものになってきていると自負できる。本学は小さな地方短大ではあるが、それなりの研究業績の積み上げがあり、地元との結び付きも緊密である一方、個々の教員がその専攻分野と担当学科目において、全国に通ずる研究者としての成果を挙げ評価されていることは、まことによろこばしい限りである。

ここに二十周年記念号を上梓するに当たり、祝意を込めて一言ごあいさつ申し上げる。

平成5年3月1日

北 野 学 園 学長 西 尾 光 一  
上田女子短期大学